



2024年度第2四半期 (中間期) 決算説明会資料

証券コード：5659

会社概要



ステンレス鋼線No.1カンパニー

商号	日本精線 株式会社 (Nippon Seisen Co.,Ltd.)
所在地	大阪府中央区高麗橋四丁目1番1号
設立	1951年6月
代表取締役社長	利光 一浩
資本金	5,000百万円
社員数	601名
事業内容	ステンレス鋼線、金属繊維（ナスロン [®] ）・ナスロンフィルターおよび超精密ガスフィルター（NASclean [®] ）等の製造加工ならびに販売
事業拠点	本社（大阪）、支店（東京・名古屋）、工場（枚方・東大阪） 海外子会社（タイ、中国、韓国）

2024年9月30日現在

グローバルネットワーク

■「世界の工場」アジアから世界市場を視野に入れ事業を展開



大同不銹鋼(大連)有限公司



韓国ナスロン株式会社

耐素龍精密濾機
(常熟)有限公司



タイ精線株式会社

中国・大連市

中国・常熟市

タイ

枚方工場

東大阪工場

東京支店

名古屋支店

本社
枚方工場
東大阪工場



■ 目立たないが、あらゆる産業分野を支える素材の提供を通じて貢献

再生可能エネルギー分野

- 風力発電装置製造
(ナスロンフィルター)
- 太陽光発電パネル製造(極細線)
- 水素ステーション
(耐水素脆性ばね用線)
- 水素製造装置
(触媒ワイヤー 等) など

モバイル・IoT分野

- MLCC製造 (極細線)
- 液晶製造 (NASclean®)
- 半導体製造装置 (同上)
- 大型ディスプレイ・モバイル機器用
光学フィルム (ナスロンフィルター)
- MLCC離型材製造 (同上)
- モバイル機器のバッテリー
セパレーター (同上) など

画像提供：ピクスタ

建材・インフラ

- ビス・ボルト (ステンレス鋼線)
- 海底ケーブル補強材 (同上) など

自動車・輸送分野

- 耐熱ボルト (高合金線)
- パーマロイ平線 (同上)
- ニットメッシュ (ステンレス鋼線)
- ワイパーブレード (同上)
- シャフト (同上) など

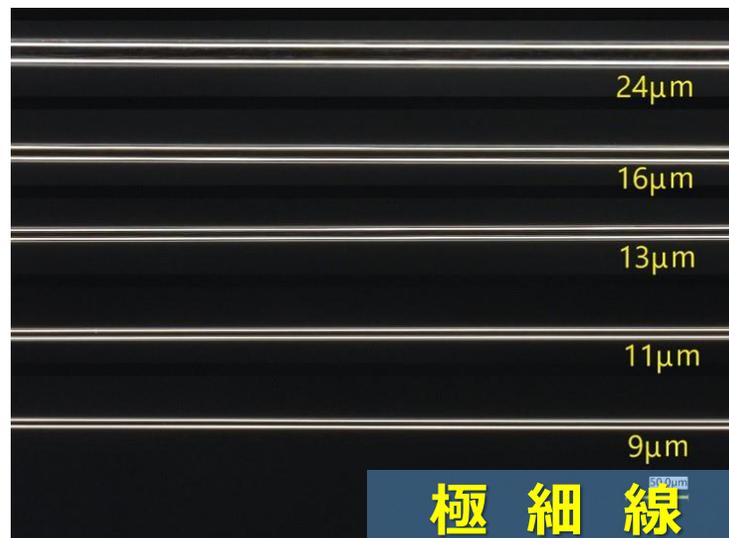
生活用品・日用品

- 文房具(ステンレス鋼線)
- 厨房雑貨・家電製品(同上)
- ポンプボトル(ばね用線)
- 給湯器・サーモスタット(チタン
合金線・ステンレス鋼線) など

医療・健康分野

- 歯列矯正ワイヤ (ステンレス鋼線
チタン合金線 等)
- カテーテルガイドワイヤ (同上)
- 注射針内芯・手術縫合針
(ステンレス鋼線) など

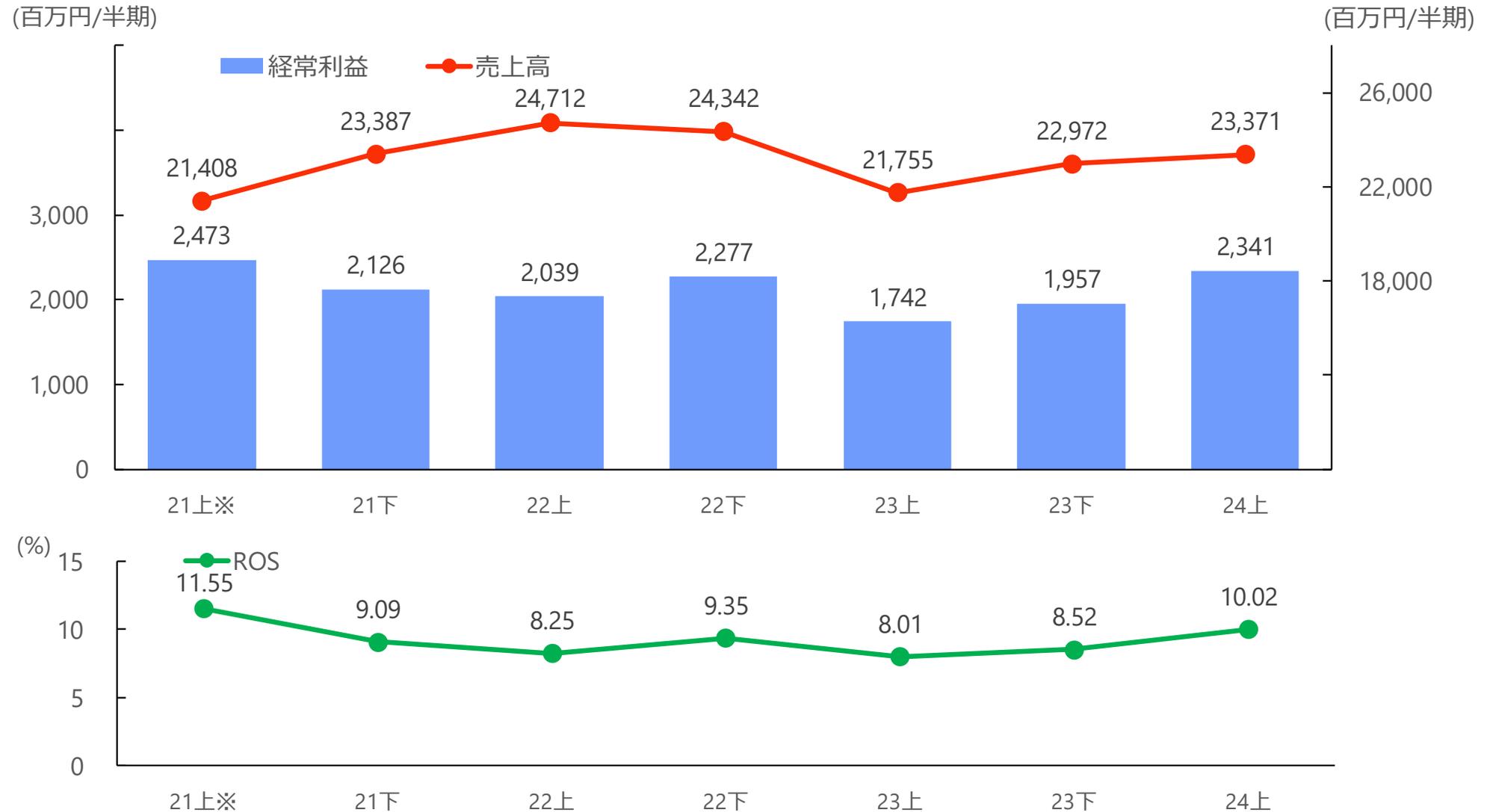
■ 顧客の求めるスペックに対応するために、Micro & Fine Technologyを極めた「オーダーメイド」の高収益商品



2024年度第2四半期 (中間期) 決算概要

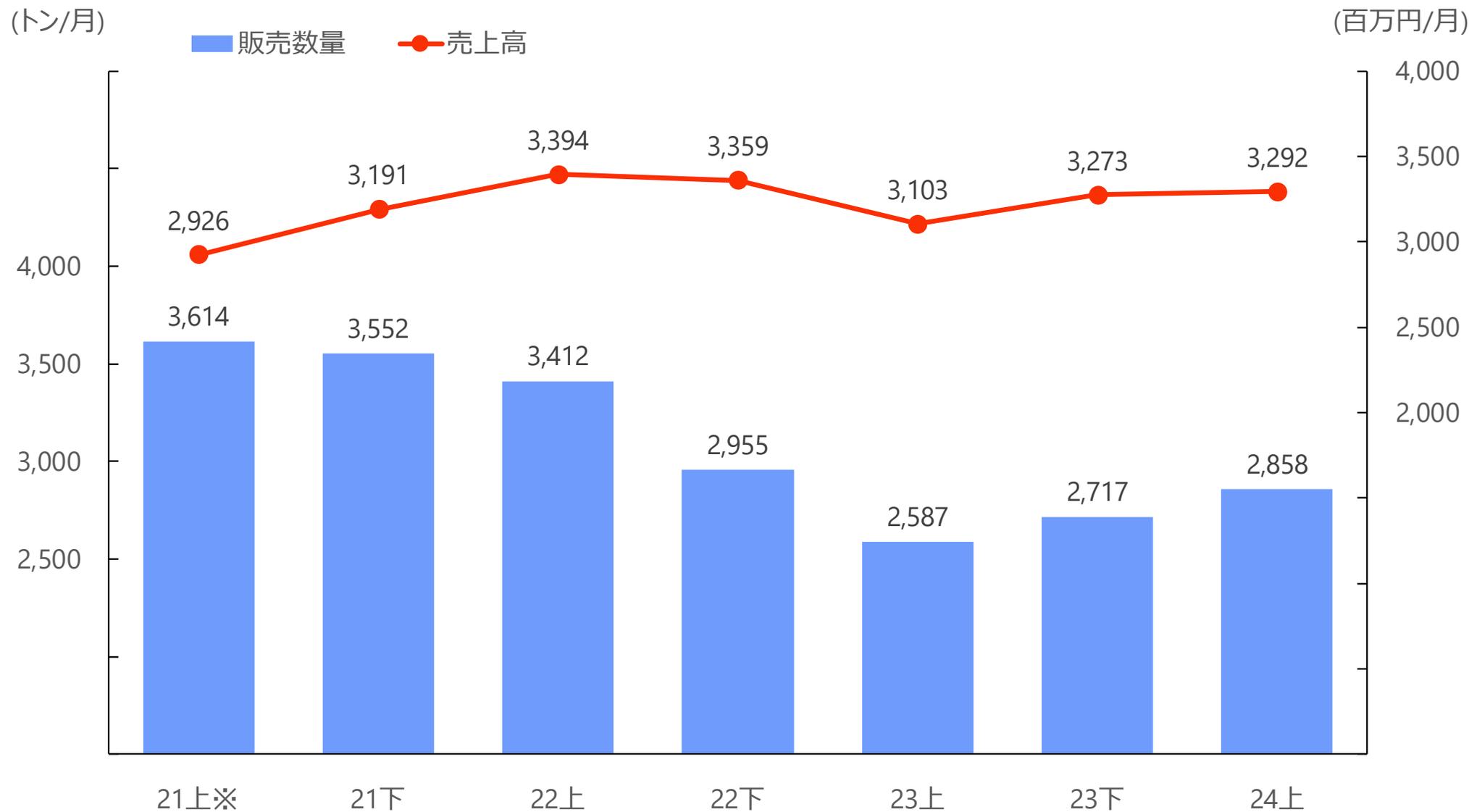


連結売上高・経常利益推移（半期毎）



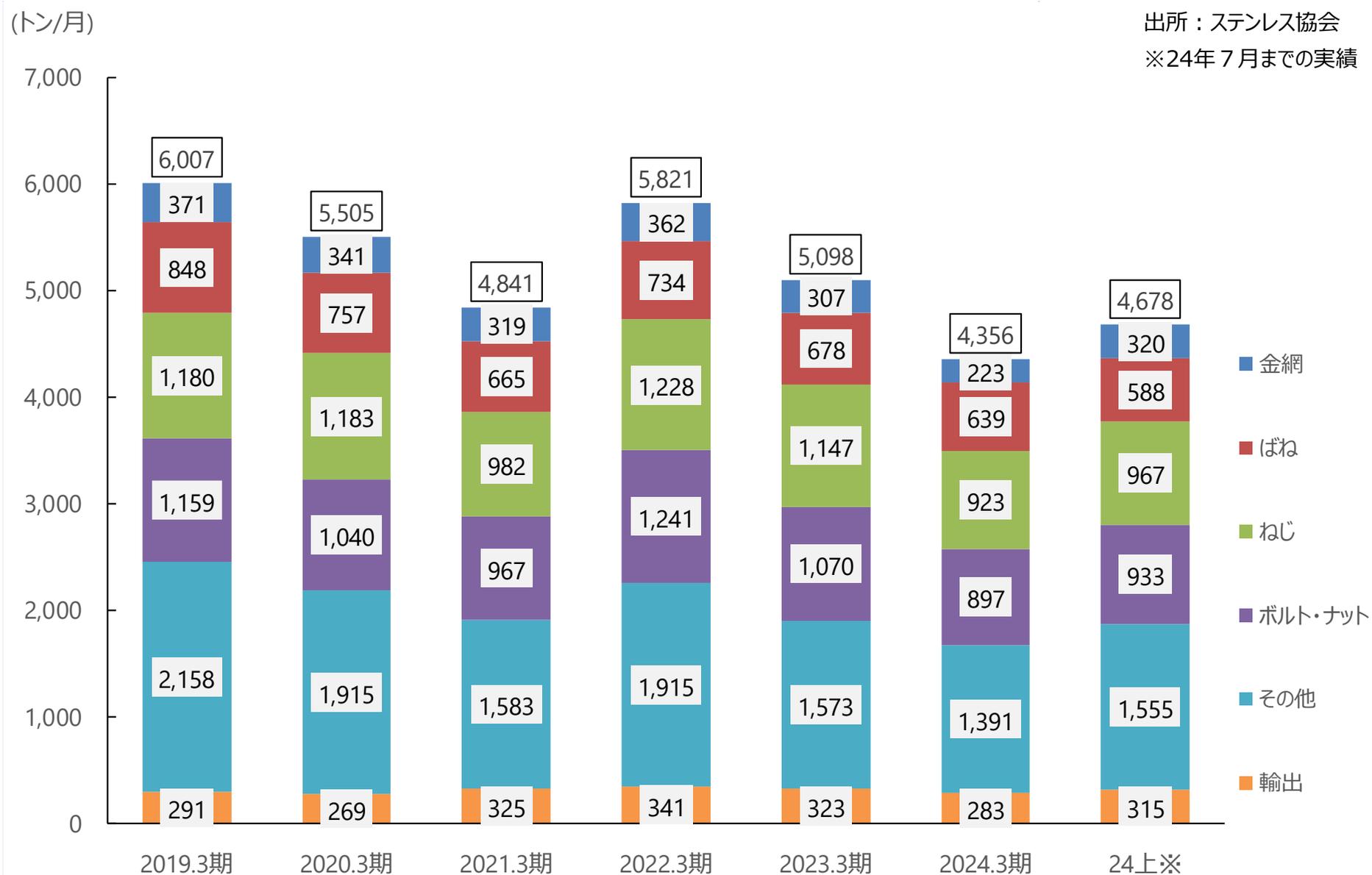
※タイ精線の決算期を変更（2月→3月）21/1Qのみ4か月分計上。
3月度タイ精線単体：売上高401百万円、経常利益36百万円

部門別売上高の推移（ステンレス鋼線）

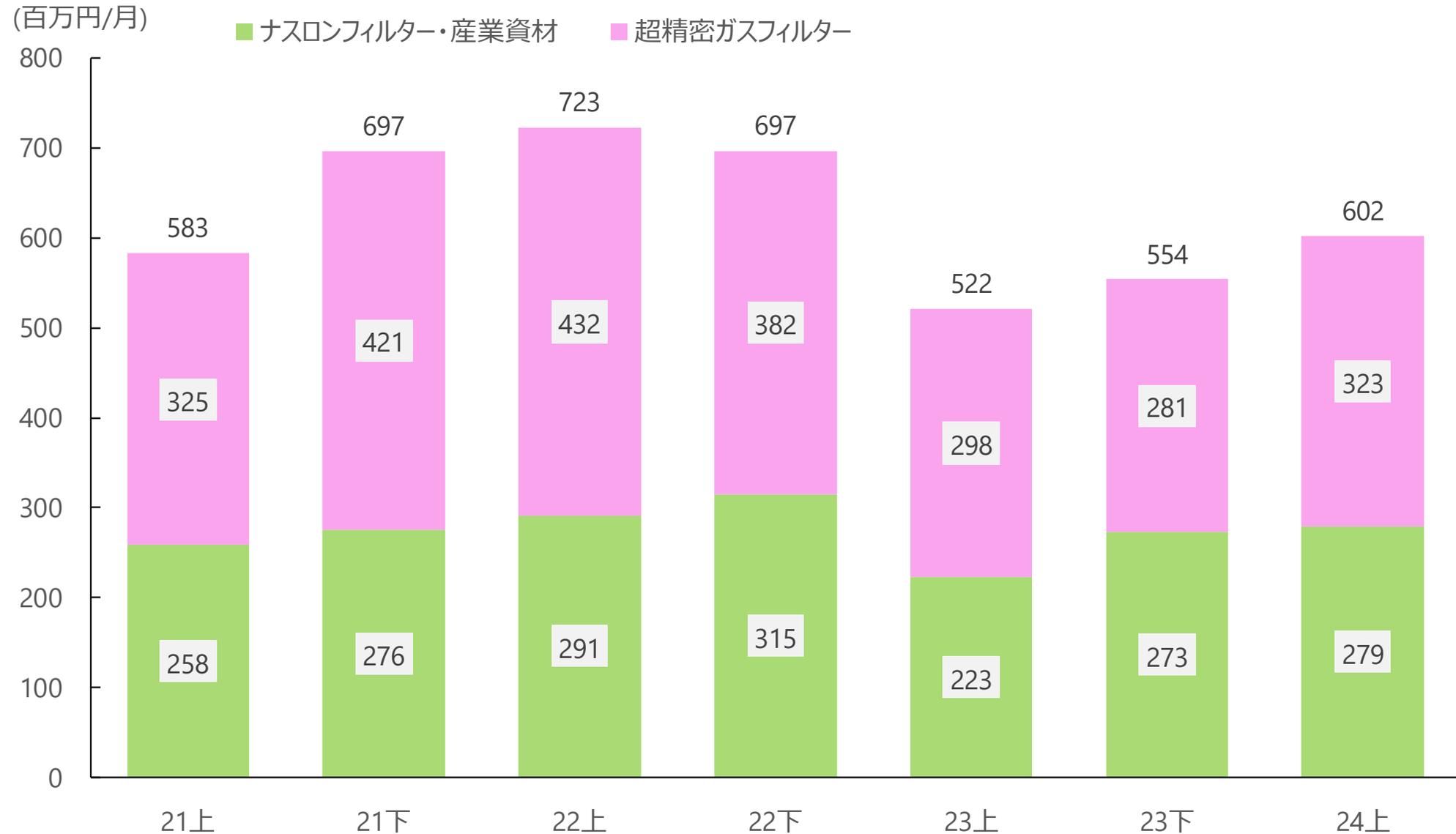


※タイ精線のみ21/3~9月の7か月分を6か月分に補正して計上。

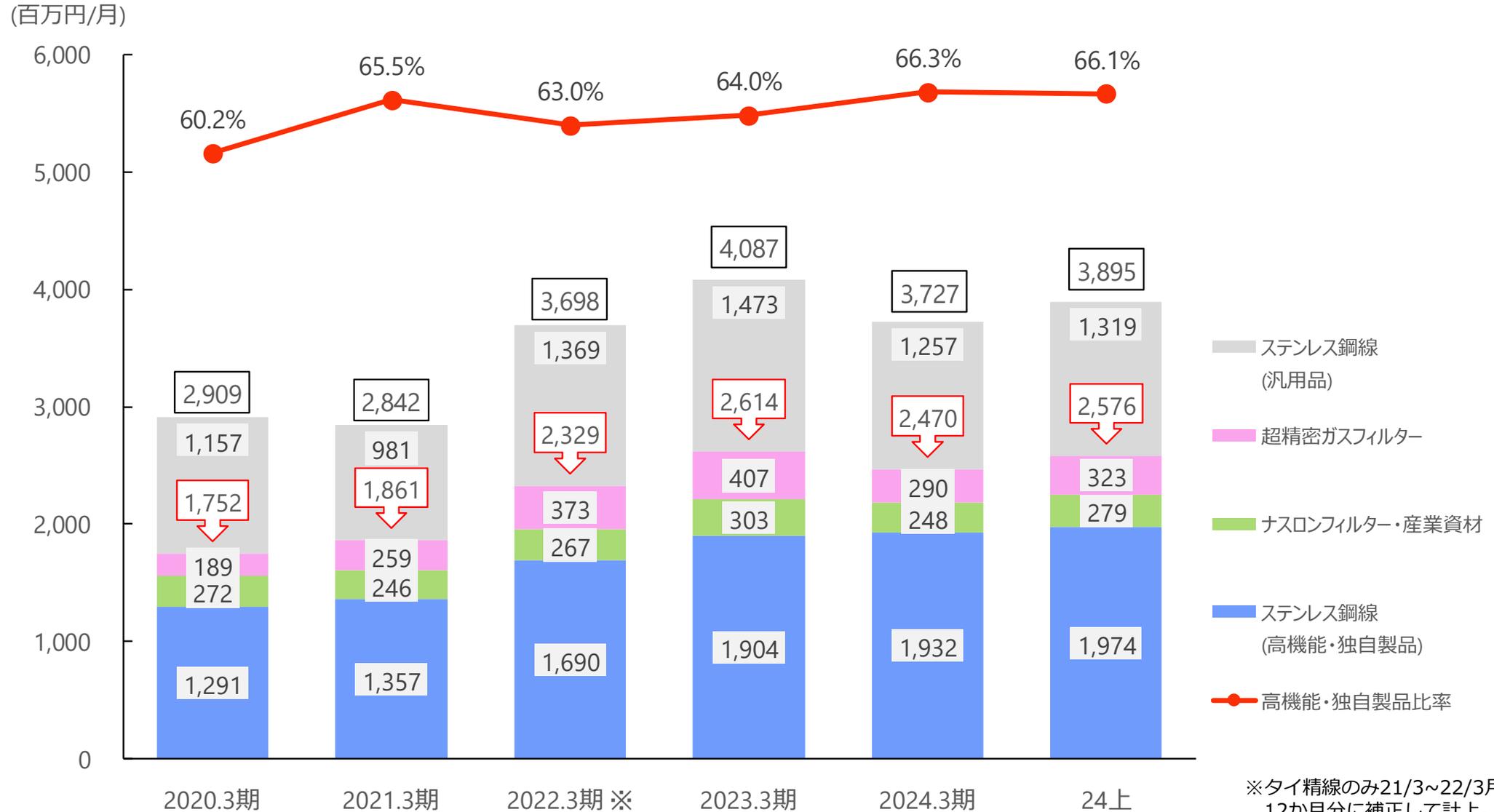
業界出荷数量の推移（ステンレス鋼線）



部門別売上高の推移（金属繊維）

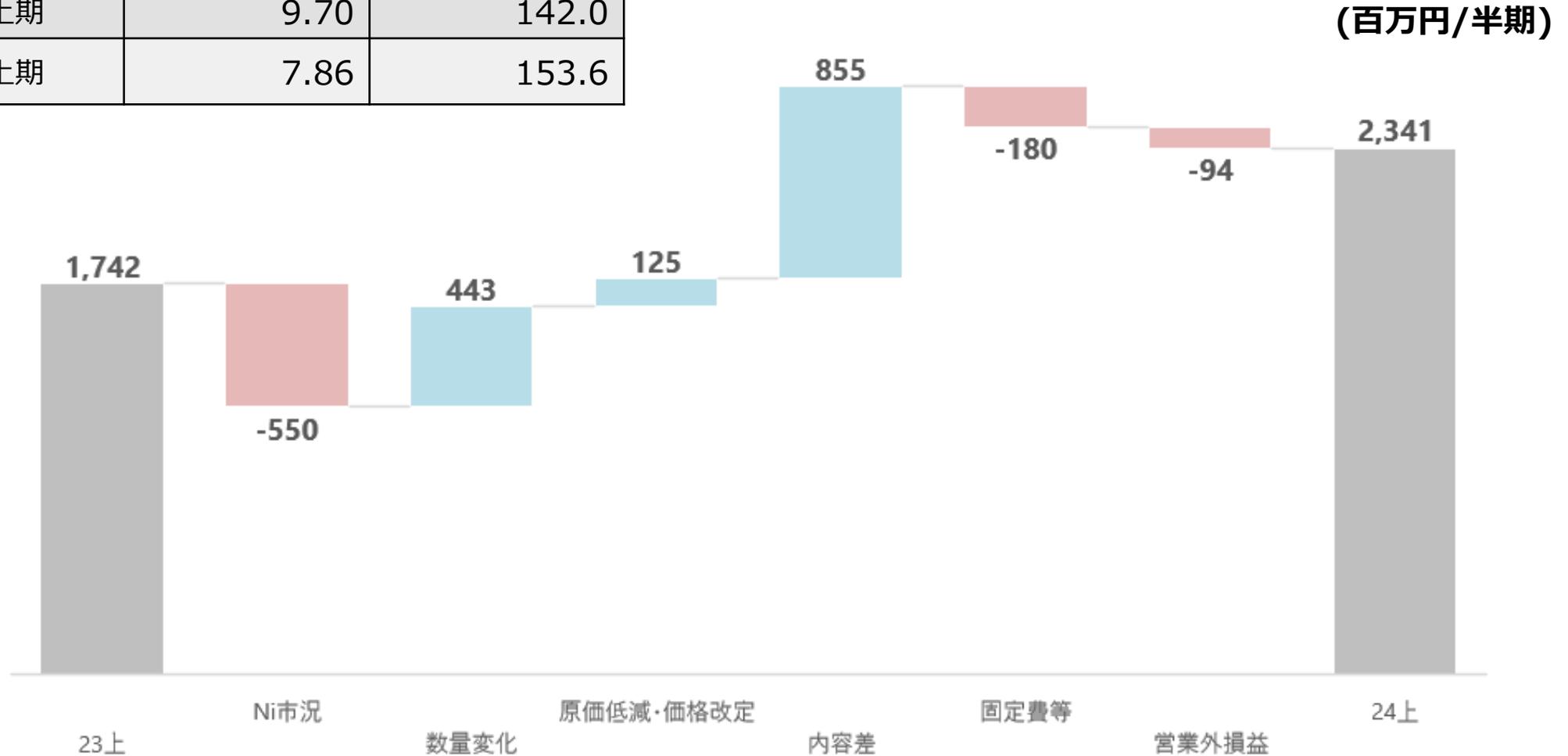


高機能・独自製品の売上高の推移

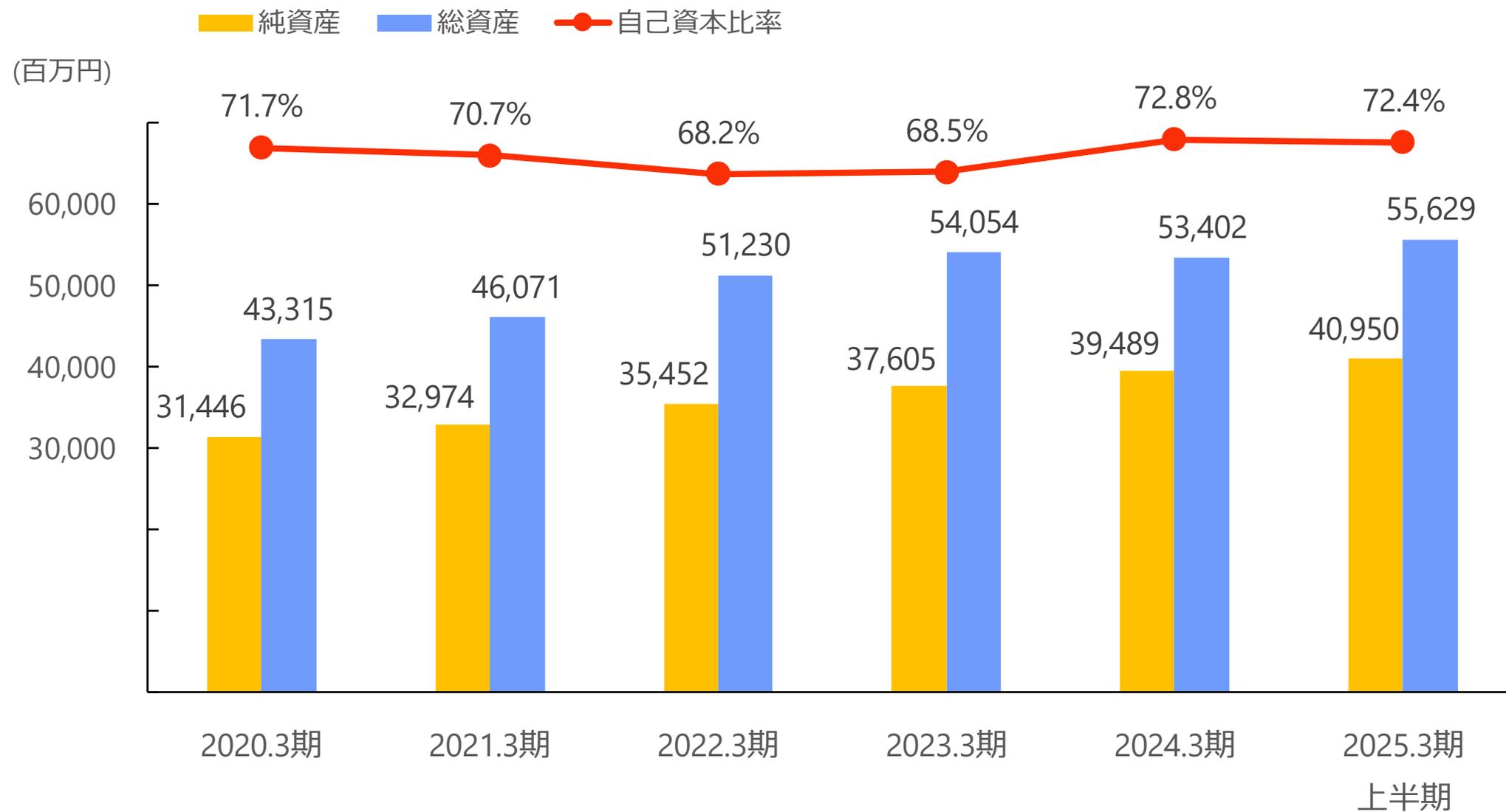


上半期経常利益の変化要因（前年同期対比）

ロッド価格の前提	Ni(\$/lb)	為替(円/\$)
2023年度上期	9.70	142.0
2024年度上期	7.86	153.6



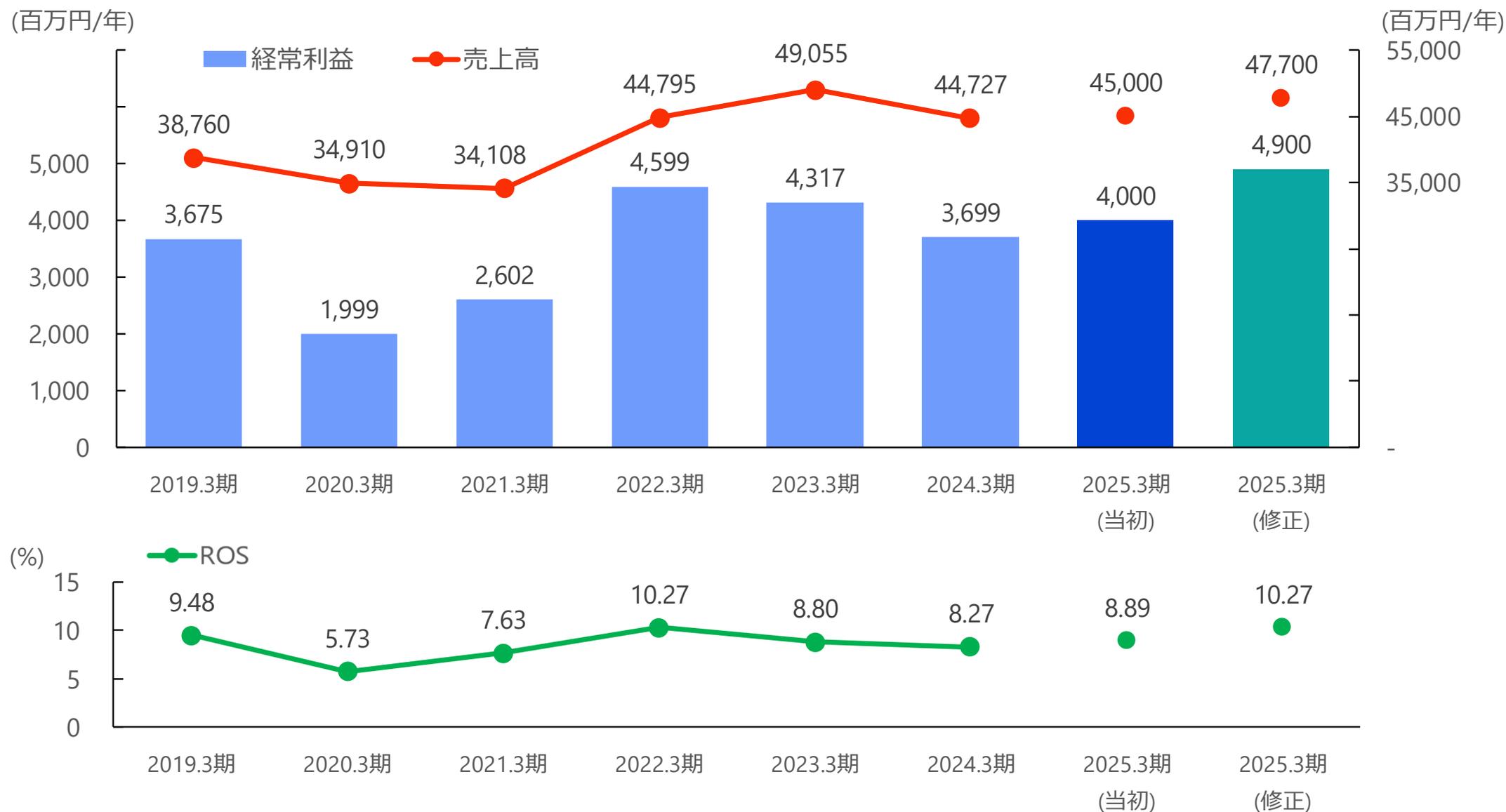
総資産・純資産・自己資本比率



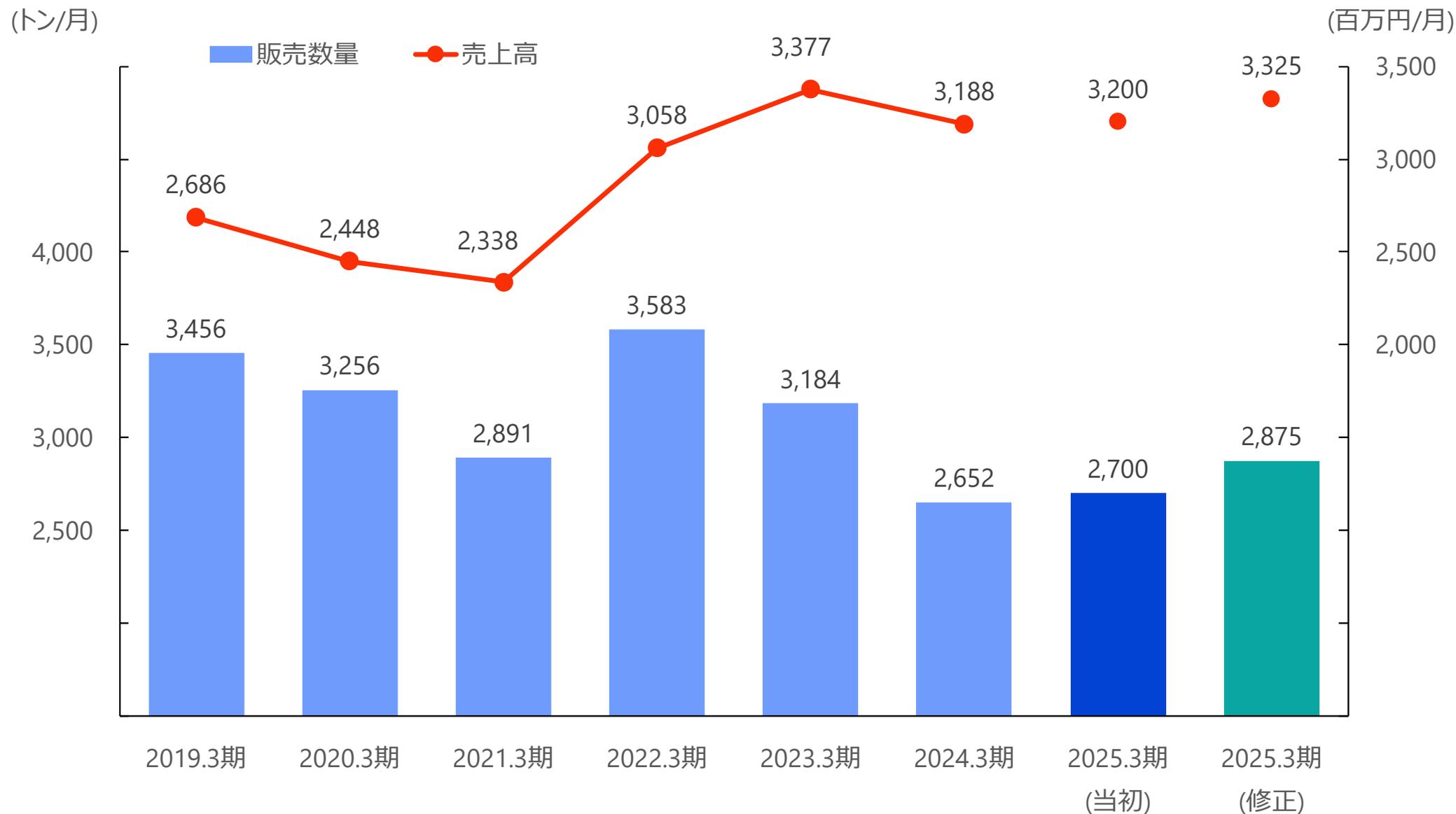
2024年度業績見通し



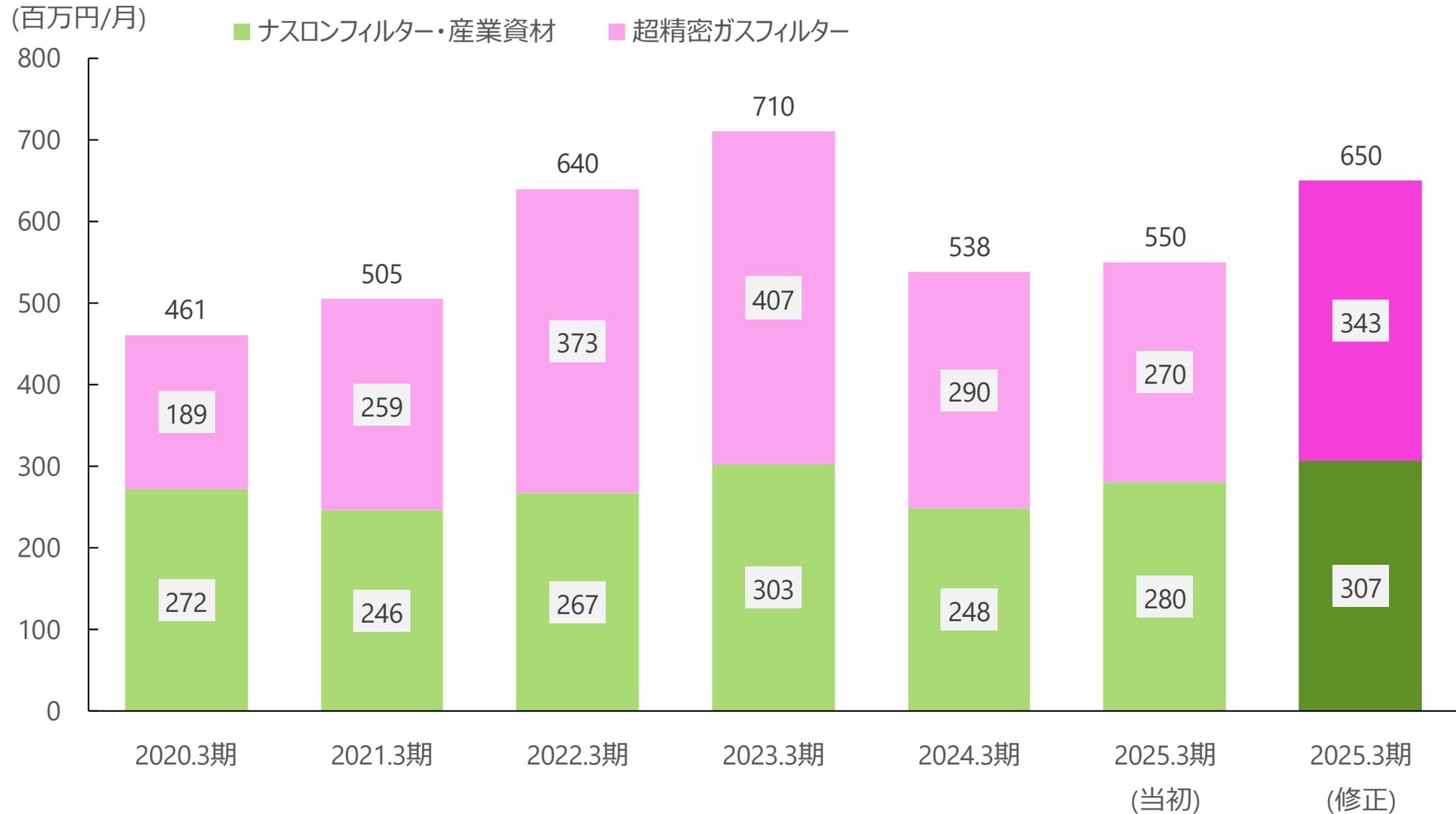
24年度 連結業績見通し



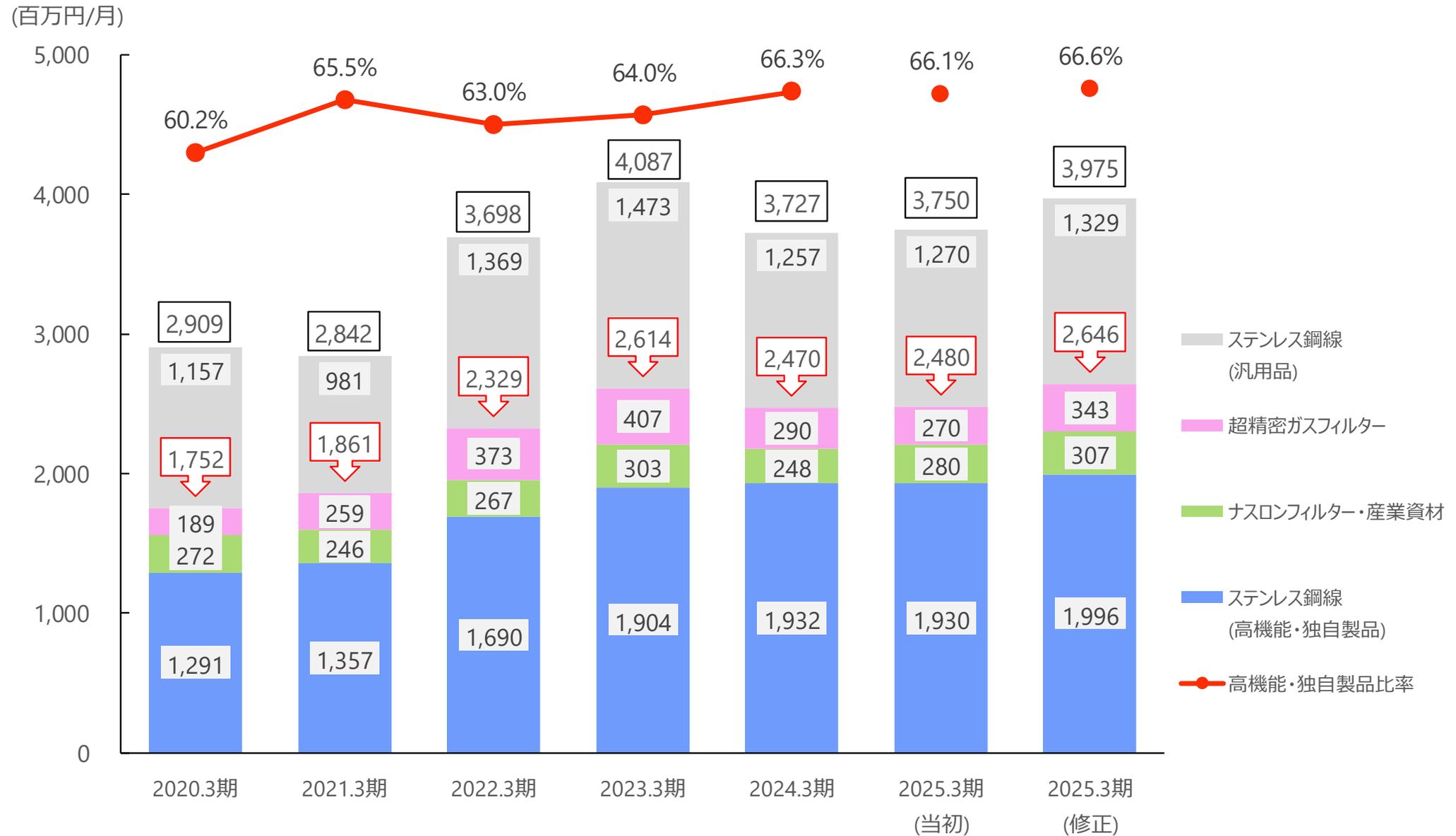
部門別売上高の見通し（ステンレス鋼線）



部門別売上高の見通し（金属繊維）

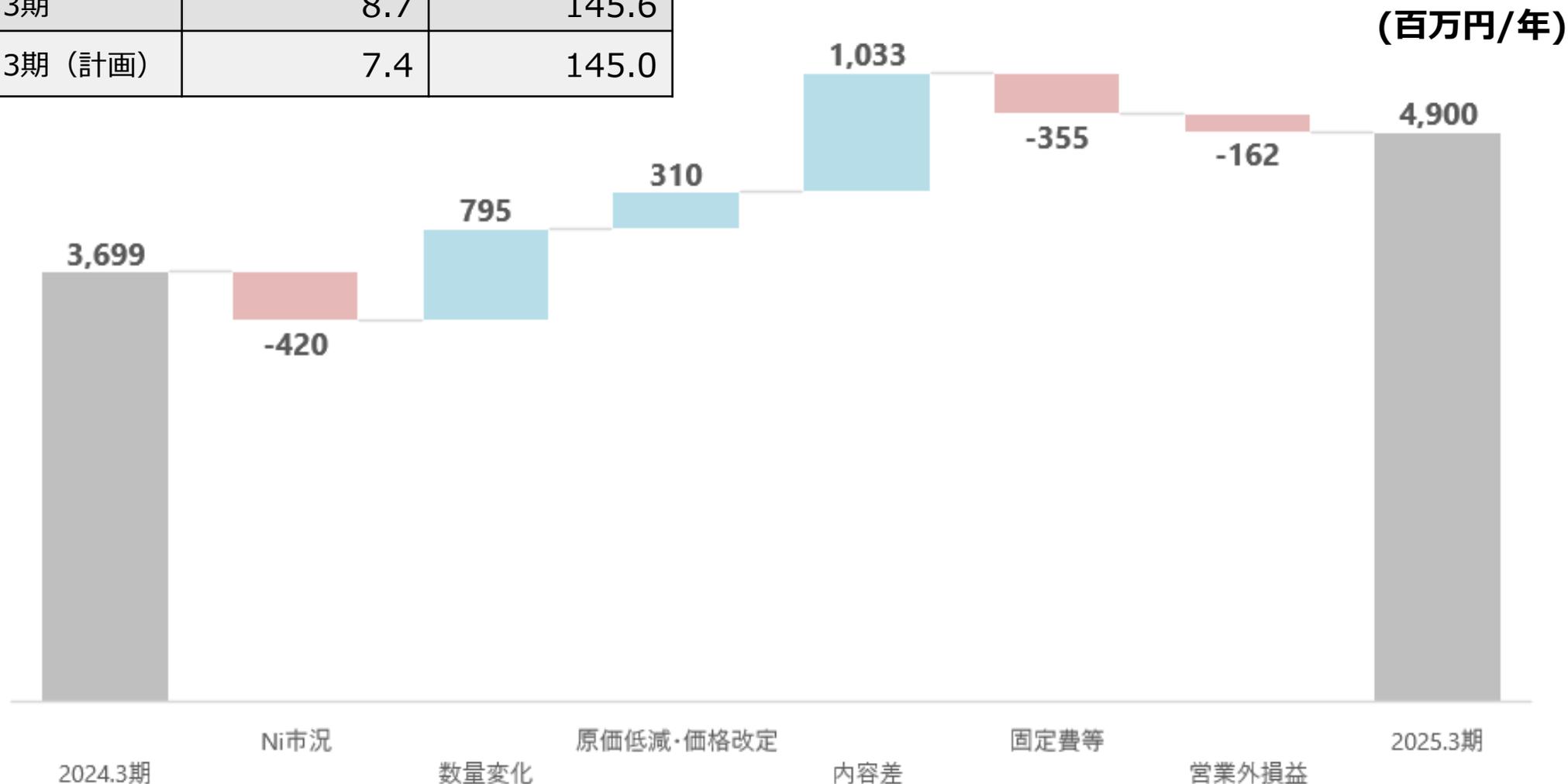


高機能・独自製品の売上高の見通し

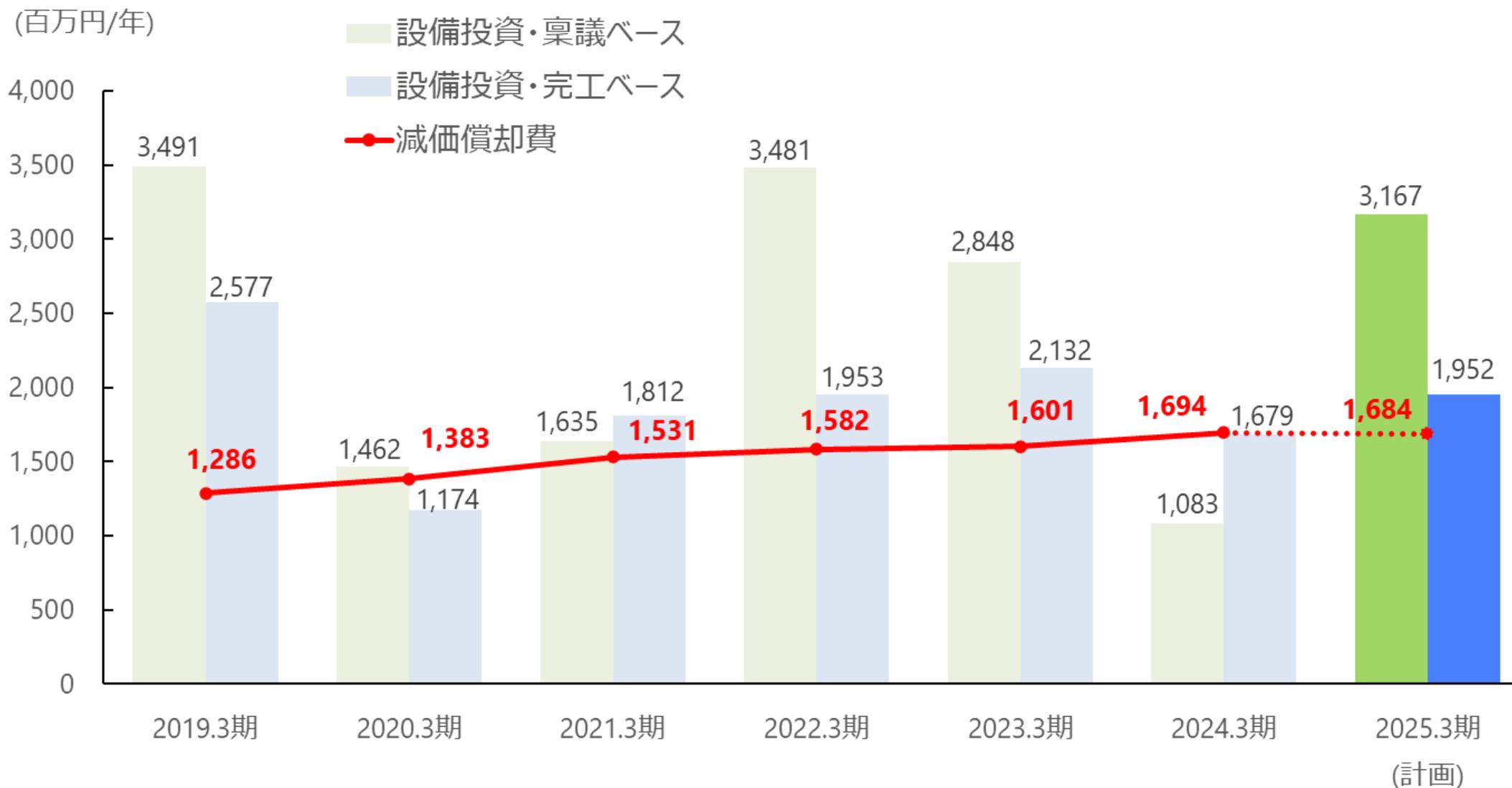


経常利益の変化要因（当期予想前期対比）

ロッド価格の前提	Ni(\$/lb)	為替(円/\$)
2024.3期	8.7	145.6
2025.3期（計画）	7.4	145.0



設備投資・減価償却費の見通し



2025.3月期 配当見通し

	2024.3期		2025.3期		
	中間期	通期	中間期	通期 (当初予想)	通期 (修正予想)
経常利益 (百万円)	1,742	3,699	2,341	4,000	4,900
当期純利益 (百万円)	1,221	2,592	1,609	2,800	3,430
配当 (円/株)	105	210	28	46	56
配当性向 (%)	52.7%	49.7%	53.3%	50.4%	50.1%

[株主還元の考え方] 連結配当性向50%程度を目途に還元

トピックス

資本コストや株価を意識した経営
の実現に向けた対応について



2035年の「ありたい姿」

Micro&Fine Technology を極めて
お客様にとって価値ある製品を独自技術で創り続け、
サステナビリティ社会の発展に貢献し
ステンレス鋼線No.1カンパニーの地位を継続していく

26 中期スローガン

サステナビリティ成長分野へ高機能・独自製品の
開発・拡販と企業価値向上により持続的成長を図る。

NSG : Nippon Seisen **Sustainable Growth**

中期経営計画（NSG26）の概要——経営目標

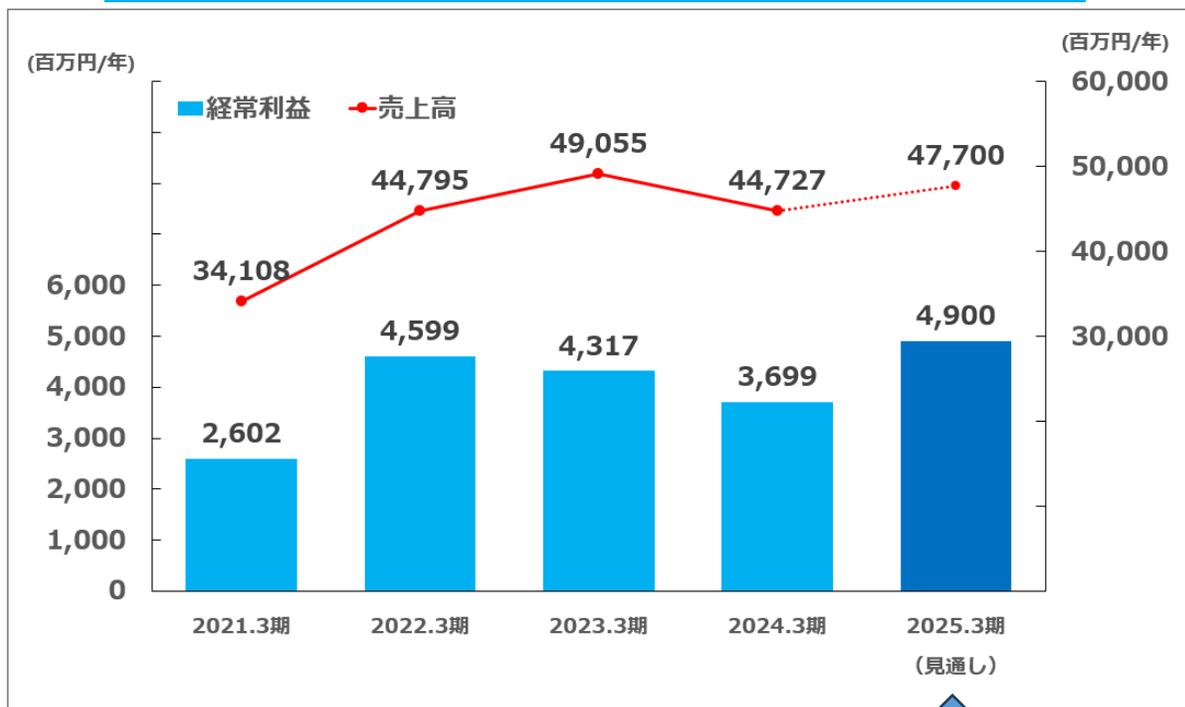
	2024.3期	2025.3 期 (当初)	2025.3 期 (見通し)	2027.3 期 (計画)
連結売上高 (百万円)	44,727	45,000	47,700	50,000
(連結)高機能・独自製品 売上高成長率 (前中期平均比)	133%	100%	107%	120%
連結経常利益 (百万円)	3,699	4,000	4,900	5,200
連結 ROS (経常利益 / 売上高)	8.3%	8.9%	10.2%	10%
連結 ROA (経常利益 / 総資産)	6.9%	7.4%	-	10%
連結 ROE (純利益 / 株主資本)	6.8%	6.9%	-	8%
連結配当性向 (配当/税引後利益)	49.7%	50%程度	50.1%	50%程度
CO2排出量削減率 (2013年度比)	▲36%	-	-	▲30%

P B R 1 倍以上を目指して様々な取り組みを展開

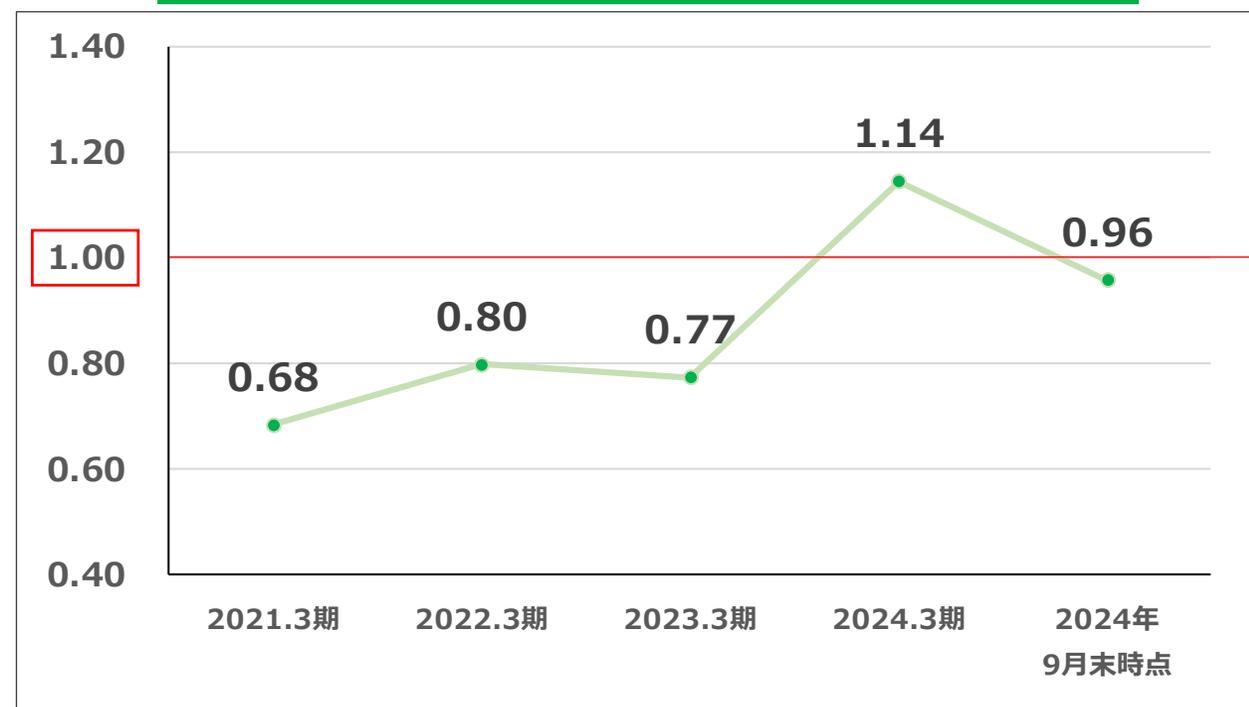
- 資本収益性の維持・向上
- 株主還元策の強化
- ステークホルダーとのコミュニケーション強化
- コーポレート・ガバナンスのレベルの向上
- その他の取り組み

資本収益性の維持・向上——P B R 1 倍以上を目指して

業績の推移



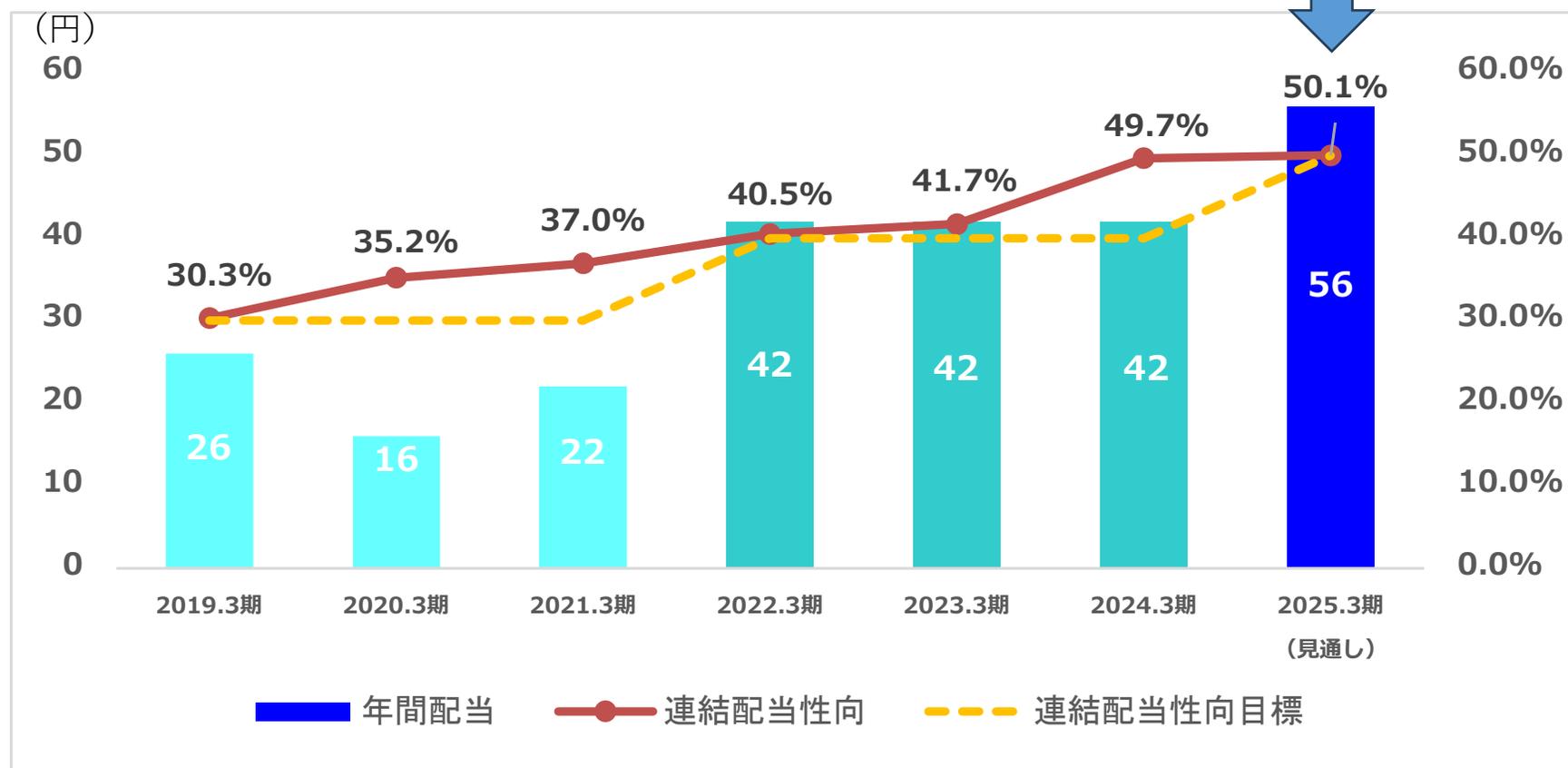
P B R の推移



業績修正(9月27日発表) 経常利益は当初計画の40億円→49億円に

株主還元策の強化——業績上方修正を反映した株主還元

業績修正(9月27日発表)に伴い
当初計画の46円→56円に増配



基準日2024年3月31日にて普通株式1株につき5株の割合で株式分割を実施。
2019.3期~2024.3期の年間配当(円/株)は分割後の株式数にて計算。

コーポレート・ガバナンスの強化

社外取締役 座談会

日本精線のコーポレート・ガバナンスの強化と企業価値向上

当社の更なる「コーポレート・ガバナンスの強化」と「企業価値の向上」に向けて、2024年5月に社外取締役3名と新貝会長が座談会を行いました。

※本記事に記載の役職名は、座談会開催時の2024年5月現在のものです



【統合報告書2024のご紹介②】

社外取締役との座談会

■ 座談会のハイライト

- ・日本精線の印象や企業文化について
- ・社外取締役としての役割について
- ・大同特殊鋼を親会社に持つメリットと上場子会社としてのガバナンス体制の評価
- ・中期経営計画への期待と留意すべき点
- ・企業価値向上に向けて
etc.

その他の取り組み——機関投資家様向け工場見学会の開催（9月）



その他の取り組み——サステナビリティ成長分野へ高機能・独自製品の開発・拡販 【展示会への出展】



ワイヤーショー（WIRE2024）
ドイツ・デュッセルドルフ の模様

【主な出展先（2024年度上期）】

- ・ワイヤーショー（WIRE2024）（ドイツ・デュッセルドルフ）
- ・ジェットロ電子機器2024トータルソリューション展（東京）
- ・日本ものづくりワールド東京 機械要素技術展（東京）
- ・セミコンウエスト（アメリカ・サンフランシスコ）
- ・国際フロンティア産業メッセ（神戸） etc.

【主な出展製品・技術（高機能・独自製品）】

■医療（安全、耐久性、機能性に優れた材料）

- ・医療用オーステナイト系ステンレス鋼線（INS 304V）
- ・高強度非磁性ばね用ステンレス鋼線（NAS NM15N/106N）
- ・超高強度ばね用ステンレス鋼線（ハーキュリーEH）

■環境（自然に優しい環境対応材料）

- ・世界をリードする極細線（SUPER FINE）
- ・高強度銅系合金極細線（ELEMETAL e-FINE）
- ・耐水素脆性ばね用ステンレス鋼線（HYBREM-S）
- ・金属繊維ナスロン®、半導体用超精密ガスフィルター etc.

Micro&Fine Technology
 日本精線株式会社

(注記)

本資料に記述されております業績見通し等の数値につきましては、現状で判断しうる一定の前提に基づいております。

今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますので、投資等の判断材料として全面的に依拠されることは差し控えて頂きますようお願いいたします。

また今後予告なしに予想数字が変更されることがあります。本資料にある情報をいかなる目的で使用される場合におきましても、各自の判断と責任において使用されるものであり、本資料にある情報の使用による結果について、弊社は何らの責任を負うものではありませんのでご了承ください。